

三国志

序

吉川英治

青空文庫

三国志は、いうまでもなく、今から約千八百年前の古典であるが、三国志の中に活躍している登場人物は、現在でも中国大陸の至る所にそのまま居るような気がする。——中国大陸へ行つて、その雑多な庶民や要人などに接し、特に親しんでみると、三国志の中に出て来る人物の誰かしらときつと似ている。或いは、共通したものを感じる場合がしばしばある。

だから、現代の中国大陸には、三国志時代の治乱興亡ちらんこうぼうがそのままあるし、作中の人物も、文化や姿こそ変っているが、なお、今日にも生きているといつても過言でない。

×

三国志には、詩がある。

単に彪ぼうだい大な治乱興亡を記述した戦記軍談たぐいの類でない所に、東洋人の血を大きく搏うつ一種の諧かいちよう調と音楽と色彩とがある。

三国志から詩を除いてしまつたら、世界的といわれる大構想の価値もよほど無味乾燥なものになろう。

故に、三国志は、強しいて簡略にしたり抄しやうやく訳したもので、大事な詩味も逸いっしてしまふし、もつと重要な人の胸底を搏うつものを失なくしてしまうおそれがある。

で私は、簡訳や抄略をあえてせず、長篇執筆に適當な新聞小説しょうせつにこれを試みた。そして劉りゆうげんとく玄德とか、曹そうそう操とか関羽かんう、張ち飛ひようひひそのほか、主要人物などには、自分の解釈や創意をも加えて

書いた。随所、原本にない辞句、会話なども、わたくしの^{てんびよ}点描である。

×

いうまでもなく三国志は、中国の歴史に取材しているが、正史ではない。けれど史中の人物を巧妙自在に^{ちゆう}拉して活躍させ、後漢^{ごかん}の第十二代靈帝の代（わが朝^{ちやう}の成務天皇の御世、西暦百六十八年頃）から、武帝が呉を亡ぼす太康元年までのおよそ百十二年間の長期にわたる治乱が書いてある。構想の雄大と、舞台の地域の広さは、世界の古典小説中でも比類ないものといわれている。登場人物なども、^{つまび}審らかに数えたなら何千何万人にもものぼるであろう。しかも、これに加うるに中国一流の華麗豪壮な^{ちやう}調と、^{あいえん}哀婉切々

の情、悲歌慷慨こうがいの辞句と、誇張幽幻な趣と、拍案三嘆はくあんたんの熱とを以て縷述るじゆつされてあるので、読む者をして百年の地上に明滅する種々雑多な人間の浮沈と文化の興亡とを、一卷に偲ばせて、転うたた深思しんしの感慨に耽ふけらしめる魅力がある。

×

見方によれば三国志は、一つの民俗小説ともいえる。三国志の中に見られる人間の愛欲、道德、宗教、その生活、また、主題たる戦争行為だとか群ぐん雄割ゆうかつきよ擲ちの状態などは、さながら彩いろどられた彼の民俗絵巻でもあり、その生々動せいせいどうりゆう流りゆうする相すがたは、天地間を舞台として、壮大なる音楽に伴って演技された人類の大演劇だいドラマとも観られるのである。

現在の地名と、げんぼん× 原本しるの誌す地名とは、当然時代による異ちがいがある。分っている地方は下に註を加えておいた。分らない旧名もかなりある。また、登場人物の爵位官職など、ほぼ文字で推察のつきそうなのはそのまま用いた。あまりに現代語化しすぎると、その文字の持っている特有な色彩や感覚を失ってしまうからである。

×

原本には「通俗三国志」「三国志演義」その他数種あるが、私はそのいずれの直訳にもよらないで、随時、長所を扱とって、わたくし流に書いた。これを書きながら思い出されるのは、少年の頃、

久保天随氏の演義三国志を熱読して、三更四更まで燈下にしがみついているのは、父に寝ろ寝ろといつて叱られたことである。本来、三国志の真味を酌むにはこの原書を読むに如くはないのであるが、今日の読者にその難澁は耐え得ぬことだし、また、一般の求める目的も意義も、大いに異うはずなので、あえて書肆の希望にまかせて再訂上梓することにした。

著者

青空文庫情報

底本：「三国志（一）」吉川英治歴史時代文庫、講談社

1989（平成元）年4月11日第1刷発行

2009（平成21）年2月2日第62刷発行

入力：門田裕志

校正：仙酔ゑびす

2013年7月11日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

三国志

序

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫
著者 吉川英治
URL <http://www.aozora.gr.jp/>
E-Mail info@aozora.gr.jp
作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU
URL <http://aozora.xisang.top/>
BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>